

社会資本総合整備計画の事後評価

■事後評価の実施について

国庫補助金である社会資本整備総合交付金は、中・短期ごとに策定する社会資本総合整備計画（以下「整備計画」という。）の計画期間が終了した後、事後評価を実施することが交付要件となっています。

令和２年度に事業が終了した整備計画について、埼玉県及び国土交通省へ事後評価結果を提出するにあたり、事後評価内容を報告いたします。

■対象事業概要

事業名	事業内容	事業実施期間 (年度)	全体事業費 (百万円)
污水管整備事業	下水道管の新設工事	R2	86
笠縫雨水幹線整備事業	笠縫雨水幹線の建設工事	R2	500
終末処理場施設地震対策事業	最初沈殿池、高速ろ過池の耐震工事	R2	103
管路施設老朽化対策事業	管路施設の点検・調査	R2	32
終末処理場施設老朽化対策事業	受変電設備の設計	R2	10

■事業効果

- ・污水管整備事業により、下水道整備面積が拡大し普及率の増加が見込まれる。
- ・笠縫雨水幹線整備事業により、大雨時の浸水被害軽減が期待できる。
- ・終末処理場施設地震対策事業により、地震発生時の浄化センター污水处理機能を確保することができた。
- ・管路施設老朽化対策事業により、下水道管きよの長寿命化計画を進められる。
- ・終末処理場老朽化対策事業により、浄化センターの長寿命化計画を進められる。

終末処理場施設地震対策事業

事業目的：処理場施設の耐震化

■R2：浄化センター耐震工事

対象施設

- ・最初沈殿池、高速ろ過池

終末処理場施設老朽化対策事業

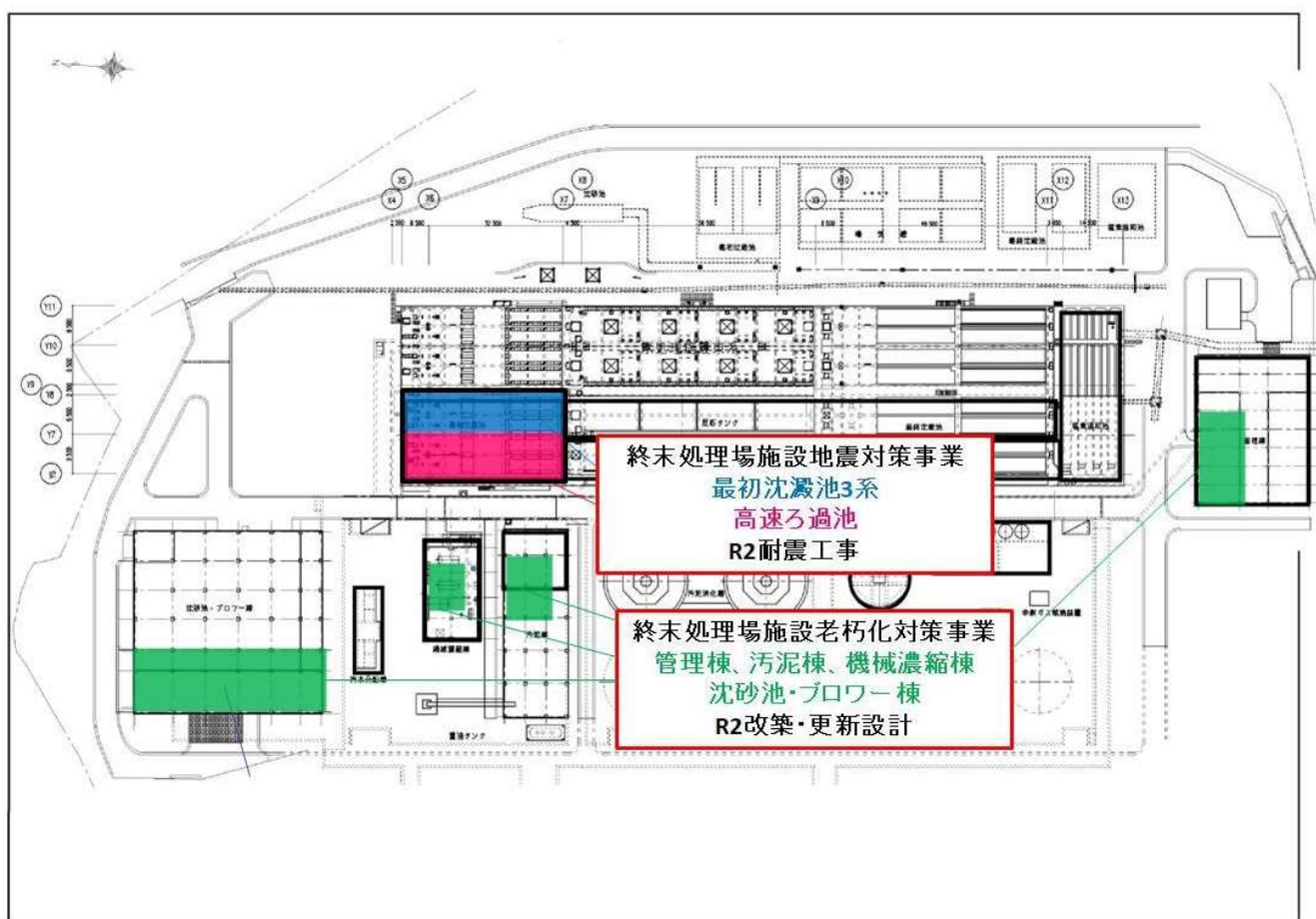
事業目的：処理場施設の老朽化対策

■R2：浄化センター改築・更新設計

対象施設

- ・管理棟、汚泥棟、機械濃縮棟、沈砂池・ブローワー棟

浄化センター工事箇所



污水管整備事業

事業目的：下水道（污水）整備達成率の増加

■区画整理地内面整備（岩沢北部、岩沢南部）

工事内容

- ・管きょ L=183.6m

笠縫雨水幹線整備事業

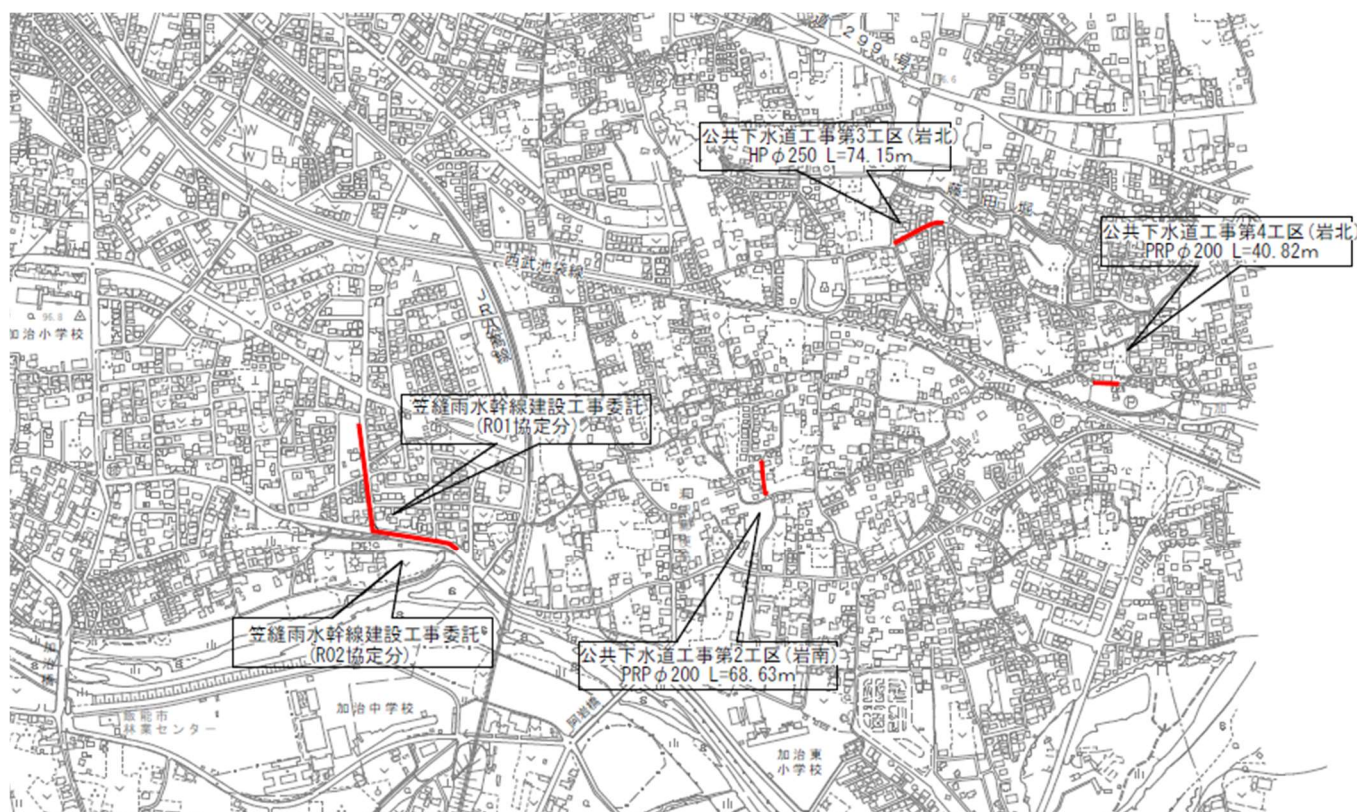
事業目的：雨天時の浸水被害軽減

■R2：笠縫雨水幹線建設工事

工事内容

- ・管きょ： $\phi 2,000\text{mm}$ / L=170.678m

工事箇所



管路施設老朽化対策事業

事業目的：ストックマネジメント計画に基づいた点検・調査

■R2：下水道管路施設点検・調査

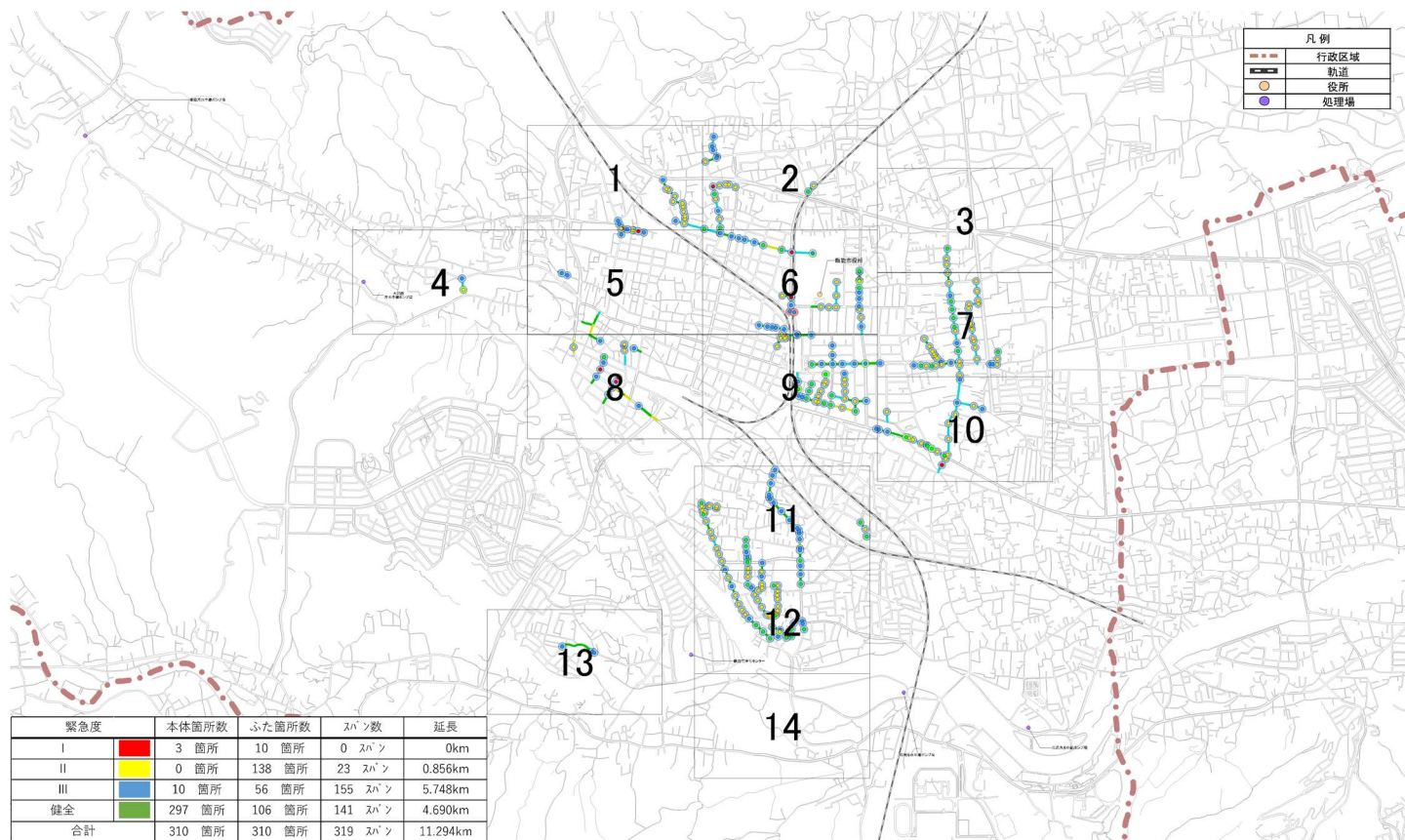
委託内容

- ・管きよの点検調査（管の腐食、破損状況等から緊急度をⅠ、Ⅱ、Ⅲで判定）
- ・管きよ延長：11,294m

調査結果

管の緊急度	延長（m）
緊急度Ⅰ	0
緊急度Ⅱ	856
緊急度Ⅲ	5,748
緊急度判定なし	4,690
合計	11,294

調査箇所（緊急度別に着色）



提出資料

- ・ 社会資本総合整備計画 事後評価書